

# 令和7年度大雪山国立公園入山者数調査（登山者カウンター等による推計結果）

## 【概要】

令和7年度における下表の計26の登山口での調査結果は以下のとおり。調査位置は別紙参照。

- ・月別入山者数では、9月が最も多く、次いで7月、8月が多かった。
- ・登山口別入山者数では、黒岳が最も多く、次いで姿見の池（旭岳方面）、十勝岳温泉（安政火口）が多かった。
- ・カウンターの精度を考慮すると、大雪山国立公園の入山者数は、約9～13万人であると考えられる。

調査登山口		合計	6月	7月	8月	9月	10月	調査方法	調査期間
1	黒岳登山口	38,000	1,200	9,900	8,600	14,000	5,000	熱感知式カウンターからの推計	令和7年6月25日～10月15日
2	銀泉台登山口（第一花園下）	9,900	300	3,000	1,400	5,100	50～100	熱感知式カウンターからの推計	令和7年6月29日～10月1日
3	高原温泉登山口（緑岳コース）	2,000	400	600	400	600	50～100	熱感知式カウンターからの推計	令和7年6月10日～10月9日
4	高原温泉登山口（沼めぐり登山コース）*1	200	200	－	－	－	－	ヒグマ情報センター利用者数資料	令和7年6月21日～6月28日
5	クチャンベツ登山口	1,000	100	300	300	200	50～100	熱感知式カウンターからの推計	令和7年6月11日～10月11日
6	松仙園登山口 *2	600	0～50	50～100	100	400	－	熱感知式カウンターからの推計	令和7年7月14日～9月30日
7	愛山渓温泉登山口	1,700	200	300	300	800	100	熱感知式カウンターからの推計	令和7年6月2日～10月7日
8	姿見の池（裾合平方面）*3	11,000	1,100	4,900	1,500	2,800	700	熱感知式カウンターからの推計	令和7年6月13日～10月10日
9	姿見の池（旭岳方面）*3	32,000	3,500	8,600	8,600	9,000	2,300	熱感知式カウンターからの推計	令和7年6月13日～10月10日
10	天人峡登山口	500	50～100	200	50～100	100	0～50	人感センサー式カメラからの推計	令和7年6月13日～10月10日
11	美瑛富士登山口	700	40～60	200	200	200	40～60	人感センサー式カメラからの推計	令和7年6月14日～10月8日
12	十勝岳登山口（美瑛岳方面）	2,500	400	400	700	300	500	熱感知式カウンターからの推計	令和7年6月1日～10月10日
13	十勝岳登山口（十勝岳方面）*4	7,000	2,200	50～100	1,000	3,300	500	熱感知式カウンターからの推計	令和7年6月1日～10月10日
14	十勝岳温泉（安政火口）	16,000	1,900	4,000	2,400	5,800	2,200	熱感知式カウンターからの推計	令和7年6月14日～10月8日
15	原始ヶ原登山口	500	200	100	50～100	40～60	0～50	人感センサー式カメラからの推計	令和7年6月1日～10月10日
16	十勝岳新得側登山口	0～50	0～50	0～50	0～50	0～50	0～50	国有林入林簿からの推計	令和7年5月29日～10月13日
17	トムラウシ山登山口（短縮コース）	3,400	300	1,200	1,100	700	50～100	赤外線式カウンターからの推計	令和7年5月27日～10月14日
18	トムラウシ山登山口（温泉コース）	200	40～60	40～60	50～100	0～50	0～50	熱感知式カウンターからの推計	令和7年5月27日～10月14日
19	石狩岳登山口	1,100	200	300	300	300	50～100	熱感知式カウンターからの推計	令和7年5月29日～10月16日
20	ユニ石狩岳登山口	200	0～50	0～50	0～50	50～100	40～60	国有林入林簿からの推計	令和7年5月21日～11月5日
21	ニペソツ山登山口（幌加温泉コース）	1,400	400	300	300	300	100	熱感知式カウンターからの推計	令和7年5月29日～10月16日
22	ウペペサンケ山糠平コース登山口	600	50～100	100	100	200	50～100	熱感知式カウンターからの推計	令和7年5月28日～10月15日
23	白雲山士幌側登山口 *5	900	300	100	100	200	200	国有林入林簿からの推計	令和7年4月1日～10月31日
24	白雲山鹿追側登山口 *5	1,800	400	400	300	400	300	国有林入林簿からの推計	令和7年4月1日～10月31日
25	東ヌプカウシヌプリ登山口 *5	1,700	300	300	300	400	300	国有林入林簿からの推計	令和7年4月1日～10月31日
26	南ペトウトル山登山口 *5	100	0～50	0～50	0～50	0～50	40～60	国有林入林簿からの推計	令和7年4月1日～10月31日

\*は次ページの注記を参照

## 【数値の取扱方法】

計測方法や設置箇所ごとに誤差が生じるため、次のように取り扱った。

①各登山口の登山者カウンター等の月別計測値を記入

②明らかなエラー値を除外

③各登山口の年間合計及び各月の月間合計を算出

④誤差を考慮し、次のように表記

・計測値 1000～ : 有効数字が2桁となるよう四捨五入

・計測値 100～999 : 10の位を四捨五入

・計測値 61～99 : 50～100

・計測値 40～60 : 40～60

・計測値 0～39 : 0～50

※①～④の操作により、次の点に注意が必要である。

・各登山口の月別入山者数の合計と年間合計は必ずしも一致しない。

・各月の登山口別入山者数の合計と月間合計は必ずしも一致しない。

## 【備考】

- ・現時点において、利用者が比較的少なく、かつ入林簿が設置されていない登山口については調査対象外としている。
- ・登山者カウンター等の設置期間は、雪解け後から積雪前までのため、未設置期間における入山者数は把握していない。
- ・熱感知式カウンターの精度検証結果より、入山者数の実数は計測値よりも一定程度少なくなることが明らかになっており、誤差は約110%～148%と仮定している。

## 【注記】

\* 1 高原温泉登山口（沼めぐり登山コース）は、ヒグマ出没により6月28日以降は全面通行止めとなつたため、6月21日～28日までのうち、開館していた5日間の利用者数。

\* 2 松仙園登山道については、開通期間（7月14日～9月30日）において、一方通行運用の起点である松仙園登山口で調査を行った。

\* 3 姿見の池の裾合平方面及び旭岳方面には、周回コースのみを探勝した人数は含まれていない。

\* 4 十勝岳登山口（十勝岳方面）は、カウンター不具合のため、7月3日から8月18日までデータ欠損。

\* 5 雪解けの早い然別湖外輪山については早くから入山があり、4～5月の国有林入林簿の集計では、白雲山土幌側登山口：400、白雲山鹿追側登山口：200、南ペトウトル山登山口：0～50、東ヌプカウシヌプリ登山口：200であった。

## 令和7年度登山者カウンター等設置箇所 位置図

## 大雪山グレード



#### ■ 大雪山グレード（利用体験ランク）

- グレード5 『大雪山の極めて厳しい自然に挑む登山ルート』
  - グレード4 『大雪山の厳しい自然に挑む登山ルート』
  - グレード3 『大雪山の自然を体感する登山ルート』
  - グレード2 『大雪山の自然とふれあう軽登山ルート』
  - グレード1 『大雪山の自然とふれあう探勝ルート』
  - 非適用（登山道として併用していません）

注) グレード5のうち点線表示のルートは次のとおりですので、注意して下さい。

- ・台地ゲートから三川台のルートは、一般供用された登山道ではありません。所定の手続きをとり、自己責任で利用して下さい。
- ・三笠新道分岐から高根ヶ原分岐の三笠新道は、ヒグマとの軋轢を避けるため利用期間を限定している登山道です。夏山シーズンでの利用はできません。

#### ■ 主なアクヤス道

- 国道・道道 町道 ロープウェイ・ペアリフト  
林道 (G施錠ゲート)(E現在通行止)